

面接試験強化講座: 本試験のケースを使ってロープレをし、面談の成功体験をする講座

各ケースの事例相談者は何が問題なのかを見立て目標設定・合意・具体的展開ができるようになる講座				受講料	受講料	10月31日 15時迄に申込
				会員価格	一般価格	早割価格
東京	2022年12月24日(土)	9:30~16:30	会場: 全労連会館 JRお茶の水駅徒歩5分	20,000円	25,000円	18,000円
	2022年12月25日(日)	9:30~16:30		20,000円	25,000円	18,000円
大阪	2022年12月17日(土)	9:30~16:30	会場: 神戸大学 大阪 凌霜クラブ JR大阪駅 5分	20,000円	25,000円	18,000円
	2022年12月18日(日)	9:30~16:30		20,000円	25,000円	18,000円
内容	<p>1級面接試験は、経験2年目の事例相談者の話を聴いて事例相談者視点の問題を把握した後、事例指導者として事例相談者が気づいていない面談技法上の問題を把握し、その本質的解決を目指すところから始まります。各ケースの事例相談者は何が問題なのかを考えます。</p> <p>事例指導者として捉えるべき本質的な問題は、事例相談者が気づいていないことから、気づきが得られなければ、その解決を目標として提案し、改善しようとしても、抵抗に合うこととなります。抵抗にあったら、気づいてもらうためにはどうすれば良いのでしょうか。</p> <p style="background-color: #fce4d6;">■12月24日RP ケース1・2・3でRP ■12月25日は苦手なケースで完全克服RP</p> <p>①事例相談者視点の問題把握を試験官に伝える方法 ②事例指導者としての見立てと気づいてもらうための働きかけの方法 ③事例指導者視点の問題把握を試験官に伝えるための目標の提案方法 ④これらを意識し午後はロールプレイで年内に成功体験をします。</p>					

* 早割価格は会員一般問わず、10月31日までお申込み可能 キャンセルされても返金ありません。

講座で学ぶこと: 事例相談者は何ができない人かを知ることで、事例指導者に聴いて欲しいことや、気づきを促すための言葉を理解できます。		強化ポイント
1	本試験の事例相談者は何ができない人なのかを理解し事例相談者役を演じロールプレイをします。	問題把握
2	本試験のケースで事例指導者役を演じ、目標設定で合意を目指し、あと数分で指導する練習をしてみる	具体的展開
3	試験官役となり、試験官が採点している評価区分を照らし合わせて、合格か否かの評価の目を養い、自分のロープレに取り入れる。	合格ポイント